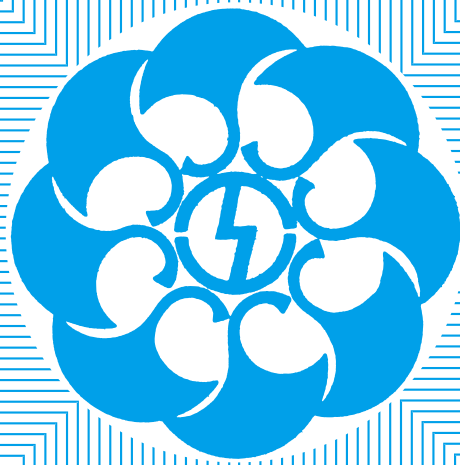


会報



一般社団法人
神奈川県空調衛生工業会

第153号

〔謹賀新年〕



目 次

新年のごあいさつ	会 長 有井 清.....	1
新年のごあいさつ	神奈川県知事 黒岩 祐治.....	2
新年のごあいさつ	横浜市 長 山中 竹春.....	3
新年のごあいさつ	川崎市 長 福田 紀彦.....	4
新年のごあいさつ	相模原市 長 本村賢太郎.....	5
令和8年 新年賀詞交換会.....		6
横浜市公共建築工事安全パトロール	安全委員会	7
令和7年度神奈川県震災対策訓練	安全委員会	9
令和7年度安全講習会開催	安全委員会	9
令和7年度技術研修見学会開催	技術委員会	10
令和8年度安全スローガン結果	安全委員会	11
定例理事会議事報告		
今後の行事予定		
編集後記		



新年のごあいさつ

会 長 有 井 清

新年おめでとうございます。令和8年が皆様にとりまして輝かしい一年となりますようお祈り申し上げます。

建設業界では資機材価格の高騰、人手不足、労務費の上昇など依然として厳しい状況が続いております。生産年齢人口が減少し、人材獲得競争が激しくなる中、若者の入職促進、他産業からの転職促進、離職防止のために処遇の改善、すなわち「給料が良い」「休暇が多い」という環境の実現が必要です。これらが成されて初めて新4Kの三番目「希望が持てる」ようになるのではないのでしょうか。賃上げの原資確保のためにも引き続き「最低制限価格率の引き上げ」および「予定価格の引き上げ」を関係ご当局に要望して参ります。

また、若者の入職促進の取り組みとして、神奈川県立藤沢工科高等学校の生徒を対象に、インターンシップの受け入れ、体験型施設見学会の開催、出前授業、会長賞の贈呈などを継続して参ります。

さて、日本各地で大きな地震が発生し、首都圏

での巨大地震発生への不安はますます高まっております。いざという時、神奈川県および横浜市との「震災時の協定」に従って技術者が現場へ駆けつけられるよう、本年も会員各社の緊急車両登録の確認を行います。会員の皆様におかれましては、引き続き体制維持へのご協力をお願い申し上げます。

「GREEN×EXPO 2027」開催まで、あと1年少々となりました。地元開催となる国際園芸博覧会の成功に向け、国内外での知名度を高め、地域一体となって機運を盛り上げていかなければなりません。当工業会は2009年に「神奈川発!! 地球にいいこと、ひとつずつ」という環境スローガンを掲げました。「2050年ネットCO₂排出ゼロ」に向け、脱炭素社会の実現と地球環境保全に貢献することは、私たちの重要な使命であります。「GREEN×EXPO 2027」成功のために、私たちが可能な限りの協力をして参ろうではありませんか。

本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。



新年のごあいさつ

神奈川県知事 黒岩 祐治

あけましておめでとうございます。

社会環境が大きく変化する中で、性別や年齢、障がいの状態、国籍などにかかわらず、異なる価値観や背景を持つ人々が互いに認め合い、支え合いながら暮らすことのできる「共生社会」の実現が求められています。

今年は、津久井やまゆり園事件から10年の節目の年です。あのような大変痛ましい事件が二度と繰り返されないよう、県は、「ともに生きる社会」の実現を目指してさまざまな場面で「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念を県民の皆様にお伝えし、全庁を挙げてこの問題に向き合いながら、取組を進めてきました。そして今、われわれは新たなスタートを切ろうとしています。福祉の現場に科学の視点を取り入れ、当事者目線に立ったやさしくあたたかい、再現性のある支援を目指し、福祉を変えるフロントランナーとなるべく、今年4月に県立福祉機構を設立します。

障害者支援施設では、強度行動障害の方は暴れて危険だから部屋に閉じ込めておく、といったことが当たり前のように行われてきました。そうではなく、なぜ暴れるのか、どういう気持ちなのか、一人ひとりの目線に立って、直面している困りごとを科学の視点により分析することで、自信を持って支援ができる現場を実現させていきます。障がい当事者が地域の一員として役割を担い、誰もがその人らしく暮らすことのできる「地域共生社会」の実現を目指していきます。

また、グローバル化が進む中で、海外進出する県内企業の増加や外国籍県民の増加など、神奈川と世界との結びつきはますます強まっています。

県では、経済成長の著しいベトナムとの交流を進めてきました。昨年は9回目の「ベトナムフェスタ in 神奈川」を開催するとともに、ベトナムでは6回目の「KANAGAWA FESTIVAL in VIETNAM」を開催しました。このように、神奈川の魅力や強みを発信してきたことで文化的な交流とともに、経済的な交流も深まってきました。その結果、神奈川県に進出したベトナム企業は延べ22社となり、これまで継続的に交流を重ねてきた成果が確実に現れていると感じています。外国籍県民を含むすべての人が、国籍や文化の違いを超え、多様性を理解し、お互いに地域の一員として認め合い、活躍できる「多文化共生社会」の実現を推進していきます。

さらに、県民の皆様のいのちと暮らしを守り、社会経済活動を支えるためには、安全・安心な県土づくりが欠かせません。こうした県土づくりに重要な役割を担っていただいている建設業の皆様におかれましては、高齢化が進む中で、担い手の確保・育成は欠かせないものとなっています。県としては、デジタル技術を活用した工事現場の効率化や就労環境の改善などに取り組み、若い世代が魅力を感じられる環境づくりに取り組んでまいります。

県民の皆様一人ひとりの「いのち」が輝くやさしい社会の実現を目指し、本年も全力を尽くしてまいります。

結びに、新しい年が皆様にとって素晴らしい年になりますことを祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。



新年のごあいさつ

令和8年の年頭にあたって

横浜市長 山中竹春

あけましておめでとうございます。皆様が新たな年を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

横浜市では、市民の皆様の「安心・安全」と横浜の持続的な「成長・発展」を力強く前進させるため、2026年を初年度とする新たな中期計画を策定しています。

市民の皆様の実感を評価の軸として、市民・事業者の皆様の声をしっかりとお聴きし、一つひとつの施策を確実に進めてまいります。

大規模地震・気候災害などから命と暮らしを守るための防災・減災対策、身近なインフラ施設の安全対策を進めるとともに、暗がりや減らす防犯対策など、日々の暮らしを安心・安全にお過ごしいただけるよう取り組んでまいります。横浜の未来への投資として、子育て支援や教育の充実に引き続き力を入れて取り組みます。

子育ての「ゆとり」を創出し、子育て世代の皆様や子どもたちをさらに応援したいという思いで、6月から小児医療費無償化を18歳まで拡大するほか、中学校での全員給食も4月にスタートさせます。

横浜が持つ強みを最大限に引き出し、世界を魅了する観光都市・横浜を目指します。

臨港パークから山下公園、山下ふ頭へとつな

がる約5キロを世界に誇れる水際線に磨き上げるとともに、都心部・臨海部のまちづくりを加速させ、郊外部のまちづくりにもこれまで以上に力を入れていきます。

国際プレゼンスの向上や海外活力の取込、グローバル人材の育成など、世界から選ばれるグローバル都市の推進にも取り組みます。

そして、環境・経済の両面から持続可能な都市を実現するため「サーキュラー」の取組を進めます。大都市横浜の特性を活かし、生産・消費・再資源化のあらゆるステージで循環型社会を目指してまいります。

環境と共生し、市民・事業者の皆様と共につくる「GREEN×EXPO 2027」の開催まで約1年3か月。ホストシティとして全力で準備を進め、ホスピタリティ溢れる万博を創り上げてまいります。EXPOを通じて、人々の環境への意識や行動が変わるなどのレガシーを皆様と共につくり、循環型社会への大きなうねりを創り出してまいります。

令和8年は、これまで以上に市民・事業者の皆様の実感を大切に政策を実行し、人にやさしく、世界を魅了するまちの実現に向けて力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



新年のごあいさつ

川崎市長 福田紀彦

新年、あけましておめでとうございます。
皆様にとりまして、今年一年が明るい話題にあふれ、実りの多い良い年になりますようお願いいたします。

昨年を振り返りますと、川崎市は市制一〇一年目を迎え、これまで多様で多彩な人々が築いてきた川崎のすばらしさを引き継ぎながら、市民の皆様とともに、新たな始まりを踏み出す年となりました。一方で、地球温暖化によって夏の暑さが過去最高となるなど、私たちの暮らしを取り巻く環境の変化が強く感じられた年でもありました。これからも市民の皆様が安全で安心して心豊かに暮らせる川崎市となるようなまちづくりに取り組んでまいります。

市民一人ひとりの暮らしに寄り添う、「安心のふるさとづくり」としましては、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムを推進するとともに、不安なく子育てができるよう、小児医療費助成制度の拡充や、子育て世代が円滑に住み替えできるしくみづくりなどを進めてまいります。

こうした取組を支える「力強い産業都市づくり」として、新川崎・創造のもりを中核とした「量子イノベーションパーク」の形成に向けた整備を進めるほか、高度な産業が集積する本市の地

域特性を踏まえ、次代の産業を担う人材を育成するための高等専門学校の設立に向けた取組を推進してまいります。併せて、各拠点駅周辺の都市整備を進めるとともに、地域公共交通ネットワークの形成を引き続き進めてまいります。

また、脱炭素社会の実現に向けて、プラスチック資源一括回収の対象地域を全市に拡大するほか、市立学校や住宅に設置される太陽光発電設備からの余剰電力を地域に還元する「スクール発電所」、「ホーム発電所」の取組を進め、再生可能エネルギーの地域循環を進めてまいります。

人口増加が続き、活気に満ち溢れた本市においても、近い将来、人口減少に転じることが見込まれますが、基礎自治体として安定した行政サービスを提供する責務を果たすためには、行政体制を効率化し、大都市の役割を最大限発揮できる「特別市」のしくみが必要不可欠です。さらに、この制度は、大都市が圏域の発展を牽引し、我が国全体の成長・発展につながるものと捉えており、その早期実現に向け、全力で取り組んでまいります。

引き続き、「成長」と「成熟」の調和する「最幸のまち かわさき」の実現に向けて取り組んでまいりますので、皆様の御協力をお願いいたします。



新年のごあいさつ

相模原市長 本村 賢太郎

神奈川県空調衛生工業会の皆様におかれましては、喜びに満ちた新年をお迎えのことと存じます。

近年の少子高齢化や人口減少の進行に加え、全国的に多発する大規模災害、物価高騰の影響など社会情勢が激しく変化する中においても、すべての市民の皆様が生きがいややりがいを感じながら活躍でき、住み続けたいと思える快適で活力あるまちを形成していくことが求められています。

貴会におかれましては、こうしたニーズに応えるべく将来の担い手確保に向けた働き方改革や、脱炭素社会へのご貢献など、持続可能な社会の実現に向け、多大なるご尽力をいただいておりますことに深く敬意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

本年は、各区のまちづくりを進める中で、相模原駅周辺については、北口地区の将来像の実現に向けた土地利用や駅南北の連携強化に向けた都市基盤の検討を進め、橋本駅周辺では、「リニア駅周辺まちづくりイノベーション戦略」に基づき、イノベーションを生み出すハブ拠点を形成するなど、先端技術を体感できるワクワク

するまちづくりを推進してまいります。

また、安心して子育てをすることができる環境の実現に向け、こども医療費助成制度の拡充に向けた準備を進めるほか、児童クラブの受け入れ年齢拡大に向けて施設整備を順次行い、令和10年度までに市内全域で受け入れ年齢を6年生まで段階的に拡大してまいります。教育環境の整備については、すべての市立小中学校等の屋内運動場や特別教室の空調整備を加速化させ、令和10年夏までの完了を目指すなど、子育て世代に選ばれるまちを目指してまいります。

これからも輝く未来に向け、72万人市民の皆様とともに「潤いと活力に満ち 笑顔と希望があふれるまち さがみはら」の実現に向け、次代に希望のタスキを繋いでまいりますので、皆様方には、市政へ変わらぬご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、穏やかで実りある1年になるとともに、貴会のさらなるご発展と、会員の皆様のますますのご健勝、ご活躍をご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

令和8年 新年賀詞交換会



黒岩 祐治
神奈川県知事



山中 竹春
横浜市長



谷口 かずふみ
神奈川県議会副議長



渋谷 健
横浜市長



菅 義偉代理
秘書 新田章文



桐生 秀昭
神奈川県議会議員



佐藤 祐文
横浜市長



高橋 広幸
(一社)日空衛専務理事

当工業会主催の「令和8年 新年賀詞交換会」を1月16日(金)午前11時から、ホテル・ニューグランド、ペリー来航の間で開催しました。

当日は、黒岩神奈川県知事、山中横浜市長をはじめとする来賓をお招きするとともに、正会員、賛助会員など236名が出席しました。

主催者を代表して挨拶に立った有井清会長は、まず、空調衛生工事業業界の現状として技術者の絶対的不足により十分に需要に对应されていないことを指摘し、若者の入職、他産業からの転職の促進、離職防止のためにも処遇の改善を図り、希望の持てる業界にしていく、そのためにも関係機関に最低制限価格や予定価格の引き上げを強く要望していくと述べました。また、地球環境保全に貢献することが我々の業界の使命として、来年横浜で開催されるGREEN×EXPO2027への協力を約して、挨拶を締めくくりました。

次に、来賓を代表して黒岩知事、山中横浜市長、谷口県議会副議長、渋谷横浜市長よりご祝辞を賜り、当会顧問の菅義偉衆議院議員からはビデオメッセージを、桐生秀昭神奈川県議会議員、佐藤祐文横浜市長よりご祝辞をいただきました。

ご祝辞の後、日空衛の高橋専務理事の乾杯の発声で祝宴に移り、和やかな懇談のなか、盛会裏のうちに閉会しました。



横浜市建築局 横浜市公共建築工事安全パトロール 安全委員会

第55回横浜市公共建築工事安全パトロール（令和7年度）は、11月5日(水)に横浜市発注の4現場（請負数5）について、安全パトロールを実施しました。

【安全パトロール班編成、パトロール現場】

班	氏名	会社名	パトロール現場
1班	下出 健 名越 徳晶	(株)光電社 (株)ヨコレイ	① つつじが丘小学校校舎建替工事
			② 東本郷小学校体育館改修その他工事
2班	林 弘道 近藤 新樹	(株)朝日工業社 川本工業(株)	① 瀬谷小学校建替工事（第2工区）
			② 北綱島小学校体育館改修その他工事

【重点目標】

1. 高所作業における安全確保
・足場・脚立等からの転落落下防止措置
・危険個所における墜落制止用器具の使用状況
2. 安全な作業空間の確保
・作業ヤードの整理整頓
・作業ヤードと共用通路の区画、段差措置
3. 仮設電気設備の安全対策
・電路系統先表示、漏電防止措置、点検状況
4. 作業員の健康管理
・熱中症防止対策

上記4項目を重点目標とし、安全パトロールチェックリストをもとにパトロールを実施致しました。

パトロール対象現場の平均出来高は43.2%（令和6年度22.4%）で、平均請負金額は7,888万円/件（令和6年度16,898万円/件）という状況でした。

パトロール点検項目は、33項目/現場（令和6年度30項目/現場）で昨年とほぼ同等の状況でした。また、今年度パトロール対象の4現場（請負数5）のうち、空調設備工事と衛生設備工事が分離発注されている現場が1件、空調設備工事と衛生設備工事が同一発注されている現場が3件という状況でした。

5請負の内、当日1現場（2請負）において設備作業員が入場し作業を行っておりました。評価状況としましては、総数に対するA評価が89.1%、B評価が9.7%、AB合わせて98.8%という結果でした。書類に一部不足があり作成の依頼をしましたが、全体的には安全への対策が徹底されている状況でした。現場は整理整頓が行き届いており、安全な作業空間の確保がされていました。また、今年から義務化されました熱中症対策においては、時期は過ぎていたものの、対策実施された状況や記録等資料が保管されており、各現場とも周知徹底され、作業員への健康管理が行われていたことが確認できました。



◎ 横浜市公共建築工事安全パトロールに参加して

安全委員会委員
株式会社光電社 下出 健

令和7年11月5日(水)横浜市建築局、(一社)横浜建設業協会、(一社)横浜市電設協会と、当神奈川県空調衛生工業会による合同安全パトロールが実施されました。

本年度で第55回を迎えた合同安全パトロールの工事内容については、学校4件を対象に実施されました。うち2件が新築工事、2件が改修工事という内容であり、工事金額は1億円台から3千万円台までと幅がありました。1件あたりの平均工事金額は約7,900万円となっています。

今回の安全パトロール重点目標については、『高所作業における安全確保（足場等からの転落落下防止措置、危険箇所における墜落制止用器具の使用状況』・『安全な作業空間の確保（作業ヤードの整理整頓、作業ヤードと共用通路の区画、共用通路の段差措置）』・『仮設電気設備の安全対策（電路系統先表示、漏電防止措置、点検状況）』・『作業員の健康管理（熱中症防止対策）』の4点を掲げ、現場巡視と安全書類の確認を実施しました。

当日は、1件目であるつつじが丘小学校校舎建替工事のセレモニー会場に関係者が集まり、現場代表者より工事概要説明および進捗状況説明をいただいた後、建築・電気・機械の合同でパトロールを開始しました。空調設備工事の進捗率は64%、衛生設備工事の進捗率は43.5%で、各種機器取付けや配管・ダクト工事を行っている状況でした。各区画の明確化、整理整頓が徹底されており、作業空間の確保が確実に行われている印象で

した。また、RA/KY時の安全指示が徹底されていることが安全書類上からも確認でき、良く整備されていました。

2件目は東本郷小学校体育館改修その他工事のパトロールを行いました。空調・衛生設備工事の進捗率は約20%程度で、当日の作業はありませんでした。ちょうど作業工程の合間であり、これから繁忙期を迎える中、事前に施工計画書が用意されている等、書類面でも良好な管理がされていました。

各現場とも、今年から義務化された熱中症対策を確実に実施された記録が確認でき、日々変わる環境にも対応されている等、安全管理への取り組み意識の高さを感じられました。

今回は対象現場の全てが学校であり、同一敷地内で工事を行うという、安全管理上難易度の高い環境の中で、各社の皆様が安全に配慮された努力が垣間見えました。

今回合同パトロールに参加させていただき、各社様の取組みを拝見する中でパトロールする側の私たちも多々勉強させて頂きました。このような機会を大切にし、お互いに知識と理解を深めながら、皆様とともに安全活動に取り組んでまいりたいと思います。

最後に、パトロールを担当された安全委員の皆様、現場の準備して下さった各社の現場代理人の方々、大変お疲れ様でした。



神奈川県県土整備局による神奈川県震災対策訓練行われる 安全委員会

令和7年11月13日(木)に「神奈川県公共建築物に係る地震時の点検等の協力に関する協定」に基づき、大規模地震発生時の迅速な拠点施設の確保に向けた自動出動訓練が実施されました。

神奈川県と出動協定をしている建設7団体の神奈川県建設業協会、神奈川県電業協会、神奈川県空調衛生工業会、横浜建設業協会、川崎建設業協会、川崎市空調衛生工業会及び神奈川県中小建設業協会から各会員が参加し、当工業会からは、自動出動会員3名(3社)が訓練に参加しました。

◇訓練対象施設

鎌倉保健福祉事務所、厚木保健福祉事務所大和センター、厚木合同庁舎、加賀町警察署、川崎臨港警察署、横須賀南警察署、南警察署

◇今回の震災訓練に参加し、ご協力をいただいた会員会社(敬称略・順不同)

(株)金沢商会、ダイダン(株)、(株)光電社

「工作物石綿事前調査者講習」開催 安全委員会

安全委員会主催令和7年度安全講習会「工作物石綿事前調査者講習」を下記のとおり開催しました。



開催日 令和8年1月13日(火)、14日(水)
会場 神奈川県建設会館
受講者 19名
講師 建設業労働災害防止協神奈川支部
専任講師 亀ヶ谷 勲 氏

受講内容 学科：①工作物石綿事前調査に関する基礎知識1, 2
②石綿使用に係る工作物図面調査
③現地調査の実施と留意点
④工作物石綿事前調査報告書の作成
⑤試験

令和7年度 技術研修見学会 ～株式会社 ベン イノベーションセンター～ 技術委員会



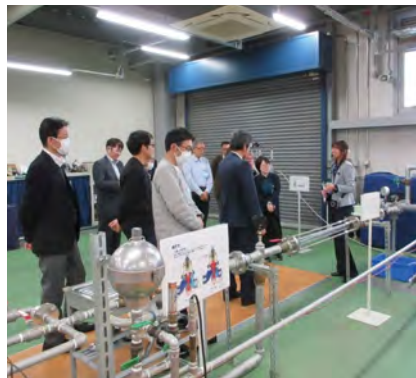
技術委員会主催の「令和7年度技術研修見学会」を令和7年12月9日(火)に、相模原市緑区にある「株式会社 ベン イノベーションセンター」において実施し、会員23名、事務局、報道各1名の計25名が参加しました。

見学会では、まず、参加者が2班に分かれ、基礎知識として、ベン の歴史やものづくりの全体像を把握し、次に製造エリアに移動し、実際の製造工程、部品の保管、物流の現場を見学しました。

後半は、具体的に水用減圧弁や電磁弁の分解・組立を参加者全員が体験することで、普段見る

ことがない弁の内部の仕組みを分かり易く理解することができ、また、実演エリアで様々な弁を比較しながら見て触って感じることで、日常生活の裏側で活躍する弁の役割を実感することができました。

最後に、見学者の受入れをいただき、懇切丁寧にご対応いただきました株式会社ベンの皆様へ深く感謝申し上げます。



※工業会からの質問への回答

質 問	回 答 の 要 旨
(1) 貴社の環境負荷低減に関する方針等を、お教えてください。	グリーン調達や環境関連法令の調査遵守、社内でのペーパーレス化等実施、本社ビルは省エネ性能が高いBELS認証の5つ星を取得、総合カタログや価格表などは、VOCの排出量を削減できるVegetable Oil Inkを使用しています。
(2) 貴社の製品開発、企画設計における環境への配慮を、具体的な目標を定めているのであれば、お教えてください。	KT型ストレーナ（口径125mmのストレーナで、U型対比約30%、Y型対比約20%質量を削減）やオペレーショナルカーボン（使用段階のエネルギー）を削減したEIM型機械式遮断弁など、環境に配慮し製品企画・開発を行っています。

<p>(3) 貴社の製造過程において環境への影響が過大なものはどのような工程でしょうか。また、それに対する対策について、お教えください。</p>	<p>製造過程において、最も環境負荷が多いのは、鋳物を製造する工程ですが、弊社では鋳物を製造していないことから、省エネ、資源の節減など環境負荷低減も考慮している企業と積極的に取引しています。その他、安全弁作動テスト時に発生する騒音対策として、大型のサイレンサー（消音器）を工場に設置しています。</p>
<p>(4) 国土交通省は、新たに建てる建築物の「LCA（ライフサイクルアセスメント）」算定制度を2028年度から導入する方針を固めました。 貴社の対応策もしくは対応を検討していることがあれば、お教えください。</p>	<p>新築・改修・解体時に発生する「エンボディッドカーボン」の削減対策としては、カセット式減圧弁を導入することで、出張修理で発生するCO₂を削減できます。また、運用時に発生する「オペレーショナルカーボン」の削減対策としては、設計時や改修時に受水槽に付属している「電気式」遮断弁を「機械式」遮断弁に変更すれば、電気の使用やバッテリーの交換、廃棄が不要になり、CO₂の発生を抑えることができます。</p>

令和8年度安全スローガン選定結果 ～最優秀賞を令和8年度安全ポスターに採用～ 安全委員会主催

会員の皆様から作品を募りました令和8年度安全スローガンにつきましては、175名の方から303作品という多くの応募をいただきました。厳正な選定審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点が決定しました。

選定された作品は以下のとおりです。

【選定結果】

区 分	ス ロ ー ガ ン	会社名	氏名
最優秀賞	見る目 気づく目 注意の目 違う目線で危険予知 みんなで目指すゼロ災職場	興和工業(株)	浅野 清
優 秀 賞	安全は1人ひとりの自覚から 焦らず急がず手を抜かず 創意と工夫で安全管理	興和工業(株)	有村 真紀
	見つけた危険はその場で対処 危険放置は安全放棄！皆で摘もう危険の芽	東都熱工業(株)	東條 由利恵

最優秀賞の作品につきましては、スローガンの趣旨を生かしたポスターを独自に製作し、新年度当初に会員の皆様にお届けします。

また、選定された3作品につきましては、5月に予定している表彰式で副賞を添えて表彰いたします。



謹賀新年

2026年
賀正

令和8年 元旦

会副	会	長	有山	井崎	清真	(株) 高砂	ヨ	コ	レ	イ
	〃		三川	澤本	隆之	三沢	熱	学	工	(株)
専理	務	事	川鈴	敏和	敏和	川本	川本	電	機	(株)
	〃		雨宮	朋正	重之	(一社) 須賀	神奈川	工	業	工業会
	〃		築地	晃信	明隆	(株) ダイ	賀光	工	電	(株)
	〃		塚小	松林	幸雄	(株) 小松	光電	業	社	(株)
	〃		小丹	野徳	和人	(株) 東洋	小松	工	業	(株)
	〃		東朝	軒倉	幸和	(株) 丹野	熱工	業	所	(株)
	〃		後北	藤林	利彦	(株) 熱研	設備	工	業	(株)
	〃		野栗	本林	謙勝	(株) アク	プラ	ント	工	(株)
	〃		平小	堀澤	博達	(株) エ	ン	ジ	ニ	ア
監	〃	事	吉菊	地野	清守	(株) カ	ナ	レ	イ	(株)
	〃		矢奥	津本	久勉	(株) 新	菱	冷	熱	工
相	〃	役	川大	須賀	彦洋	(株) 興	信	工	業	(株)
	〃					(株) エ	ル	ゴ	テ	ッ
	〃					(株) 朝	日	工	業	社
	〃					(株) 興	和	工	業	(株)
	〃					(株) 三	機	工	業	(株)
	〃					(株) 文	化	興	業	(株)
	〃					(株) 奥	津	勉	事	務
	〃					(株) 奥	本	工	業	(株)
	〃					(株) 光	電	社		

そよ風 アリーナ

BREEZE for ARENA

古い体育館に導入できるかな
大量換気したい...
気流が気になる...

避難所としても使われる **学校体育館** に

安心できる快適な空気を

- Point.01**
空調された新鮮空気の導入で、
緊急避難所としても安心
- Point.02**
バドミントン、卓球ができる
優しい空調
- Point.03**
音楽会や卒業式にも安心な
静かな空調
- Point.04**
既設体育館にも後付けできる！
簡単設置で手間なく増設
- Point.05**
安心の
メンテナンス体制

動力は **電気でもガスでも対応可能**

SINKO 新井工業株式会社
ヒートポンプエンジニアリング事業部 東京：03-5640-4156 大阪：06-6367-1805

つくる人に最適を。
くらす未来に快適を。

kanzai 日本管材センター株式会社
管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材・国内外総合商社

本社：〒107-8431 東京都港区赤坂 1-1-14 野村不動産溜池山王ビル
TEL 03(6880)5111(大代表) FAX 03-6880-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場 3-2-4
TEL 03(3522)1261(代表) FAX 03-3522-1265

PM(永久磁石)モーター+インバータ(内蔵)を
誘導モーターと同等の外形寸法で提供。
「省エネ」・「省スペース」・「低インニシャルコスト」を実現。

省エネ
省スペース・低インニシャルコスト
取合互換
省力化
スマホアプリ

3000/3600min⁻¹ / 0.75~7.5kW / 200V級に対応。
(1500/1800min⁻¹ / 400V級も順次発売予定)

モーター直結形
FSDV型 LPDV型 LPSV型

モーター直結形
FS / FSS / FSW型(特殊仕様)

変速ユニット
(モーター直結形用)

インバータ内蔵PMモーター搭載
高効率可変速ポンプシリーズ
電源周波数 50Hz/60Hz共用 IVM (Intelligent Variable-speed Motor) 採用

EBARA 株式会社 荏原製作所 〒144-8510 東京都大田区羽田旭町 11-1
https://www.ebara.co.jp/

弁護士法人
BLU 萬國橋法律事務所

業務内容

- 不動産関連 (明渡し、借地、借家)
- 契約
- 企業法務
- 相続関連 (遺産分割・遺留分・遺言)
- その他各種法律問題ご相談ください

〒231-0002
横浜市中区海岸通4丁目18番地 空調衛生会館6階
TEL : 045-680-0260 FAX : 045-680-0269
info@bankoku-law.jp

定例理事会議事報告 (12月)

12月定例理事会

令和7年12月11日(木)午後4時から第623回定例理事会が開催され、次の事項が協議され、原案どおり承認されました。

【協議事項】

1. 「令和8年 新年賀詞交換会」実施要領について
2. 令和7年度 高校生を対象とした「会長賞」表彰式について
3. 「横浜市公共建築物に係わる震災時の応急措置の協力に関する協定」の改定について

今後の行事予定

○ 令和7年度 技術講演会

日 時：令和8年2月16日(月) 午後2時～
会 場：波止場会館

○ 令和7年度 第2回研修会

日 時：令和8年2月20日(金) 午後2時～
場 所：万国橋会議センター&オンライン

○ 第59回定時総会

日 時：令和8年5月15日(金) 午後2時～
場 所：ロイヤルホールヨコハマ

※日程等詳細は、確定次第開催通知をお送りいたします。

編集後記

あたらしい年を迎え、会員の皆様もよいスタートをきられたことと思います。

けねんされることも多い丙午の年に本年はあたりますが、とてもエネルギーに満ちたおめでたい意味がある年です。物事を始める追い風にして、充実した1年になるようにめいっばいの気持ちをこめて日々を過ごしたいです。

ことしは冬季五輪、WBC、ワールドカップなどスポーツのイベントがめじろ押しです。

とても良い成績を日本代表選手が残してくれることを期待しております。

よりよい建設業界になるように、様々な問題が解消され発展していく年になるようにろうを惜しまず励んでいければと思っております。

会員の皆様にとって素晴らしい1年になりますよう祈念いたします。

(R・T)